

2026 年 10 月 1 日
愛知県小牧市大字大草字檀ノ上 5447 番地の 6
三州食品ホールディングス株式会社
代表取締役社長 岩月 顕司

サンライズキャピタルとの資本業務提携に関するお知らせ

拝啓

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社グループは、企業としての成長にあわせて持株会社体制への移行をはじめとする経営基盤の強化に取り組んでまいりました。「卵」の安定供給という使命を将来にわたって果たすため、その道筋として株式上場を見据えております。その実現には、弊社単独で進めるよりも、知見のあるパートナーとともに歩むことが確かな道と判断し、複数の候補を比較検討した結果、中堅企業への成長・上場支援の豊富な実績を有するサンライズキャピタルを戦略的パートナーとしてお迎えし、同社からの一部資本参加を受け入れることといたしましたので、下記のとおりお知らせ申し上げます。

敬具

記

1. 本資本業務提携の目的

弊社グループは、日本の食文化において非常に身近で、栄養成分や機能性に富んだ素材である「卵」を安定的に供給しております。「卵」にこだわり続け、育成から養鶏、加工にいたるまでの一貫生産体制（Farm to Table）を基本とした事業展開を行ってまいりました。三州食品株式会社を中核に、三州エッグ株式会社、サンエッグファーム株式会社を含むグループ各社が連携し、徹底した品質・衛生管理のもと、お客様に安全・安心な製品をお届けしております。こうした事業展開を支えるため、弊社グループでは「ひとづくり」「ものづくり」「仕組みづくり」に取り組み、時流とともに移り変わる消費者ニーズに対応していくための研究・開発および生産技術の研鑽に努めてまいります。

サンライズキャピタルは設立以来、食品・消費財をはじめ幅広い業種を対象に追加投資含め約 60 社の中堅・中小企業に対して成長支援を行い、株式上場を複数実現した実績を有しています。

今般の資本業務提携は、「卵」の安定供給という使命を将来にわたって果たすため、サンライズキャピタルの知見と支援のもと、株式上場を見据えた次世代含む経営基盤の強化と事業成長の加速を図るものであり、ひいてはグループの企業価値向上に資するものと考えております。

なお、本資本業務提携は上場を見据えたスキームであり、これに伴い経営執行体制の一部見直

しを行います。三州食品グループとしての経営ミッションや運営方針に変更はなく、組織・人事・投資等に係る重要な経営判断につきましては、引き続き私（岩月顕司）が代表取締役社長としてその責任を担ってまいります。

2. サンライズキャピタルの概要

サンライズキャピタルについて

サンライズキャピタルは日本の中堅・中小企業への投資に特化したプライベートエクイティファンドです。2006年に設立され、経営陣・投資先と一体となり、投資先企業の企業価値向上を目指します。設立以来、累計約3,000億円を調達し、日本の中堅・中小企業へ新規投資・追加投資含め約60社に対して成長支援を行ってきた実績を有しています。

サンライズキャピタルに関する詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sunrisecapital.co.jp/>

3. お取引先様との契約関係

本資本業務提携に伴い、お取引先様との契約関係に何ら影響を与えることはございません。弊社グループからのご請求・お支払は現行どおり実施させていただきます。

■本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

三州食品ホールディングス株式会社 担当：総務部 岩月孝雄

TEL：0568-79-8388

以上